

寺田倉庫、建築倉庫ミュージアムを4月10日にプレオープン ～新たに2つの展示室を設け、様々な目線から「建築模型」に触れる空間へ～

寺田倉庫が東京・天王洲に運営する建築倉庫ミュージアムは、4月10日（火）よりプレオープンを行います。建築倉庫ミュージアムは2016年6月オープン以来、国内唯一の建築模型に特化したミュージアムとして8万人を超えるお客様にご来館いただくなど、広く好評を得ています。昨年末より、更なる展示スペースの充実を図るため一時休館をしておりますが、4月10日（火）～5月6日（日）の期間をプレオープン期間といたしました。

今回、新たに展示室を2部屋設け、「建築模型」を様々な目線から見ていただける企画・展示を行うことで、日本の建築文化をより多くの方に触れていただけるミュージアムを目指します。

プレオープン時は、初の大型企画展「ル・コルビュジエ / チャンディガール展 -創造とコンテクスト-」（5月26日（土）～）に先がけ、現在B&C HALLで開催中の「日本イラン関係から見たイラン近現代建築 -シャーの建築家たち・丹下健三・そしてポスト革命世代」と「建築倉庫ミュージアムが選ぶ30代建築家 -世代と社会が生み出す建築的地層-」展を開催します。

「建築倉庫ミュージアムが選ぶ30代建築家展 -世代と社会が生み出す建築的地層-」では、今の社会における建築の在り方を、模型を通して模索やチャレンジをする5組の30代建築家による作品を取り上げ、建築倉庫ミュージアムで常時保管している模型とともに展示・紹介いたします。本展の様子は建築倉庫ミュージアムのウェブサイトやSNS、YouTubeでも4月上旬からご紹介いたします。



齋藤隆太郎 「対行政住宅」 ©新澤一平

【建築倉庫ミュージアム施設・展示概要】

住 所：東京都品川区東品川 2-6- 10

開館時間：11:00～19:00（最終入場 18:00）

入 場 料：一般 3,000 円、大学生/専門学校生 2,000 円、高校生以下 1,000 円

※4月10日（火）～5月6日（日）のプレオープン期間は一般 2,000 円、
大学生/専門学校生 2,000 円、高校生以下無料

2つの展示室をご覧ください。展示内容は以下の通りです。

【展示室 A 概要】

タイトル：

日本イラン関係から見たイラン近現代建築 —シャーの建築家たち・丹下健三・そしてポスト革命世代

会 期：2018 年 4 月 10 日（火）～5 月 6 日（日）

【展示室 B 概要】

タイトル：建築倉庫ミュージアムが選ぶ 30 代建築家 —世代と社会が生み出す建築的地層—

会 期：2018 年 4 月 10 日（火）～7 月 16 日（月）※会期中に展示室 A 展示替えのため閉館予定あり

展示内容：岩元真明+千種成顕「節穴の家」

齋藤隆太郎 「対行政住宅」

酒井亮憲「菓匠寿紗」

藤井亮介「みつわクリニック」

三井嶺「日本橋旧テーラー掘屋」 など



岩元真明+千種成顕「節穴の家」 ©表恒匡



酒井亮憲「菓匠寿紗」 ©川辺明伸



藤井亮介「みつわクリニック」 ©長谷川健太



三井嶺「日本橋旧テーラー掘屋」 ©Jérémie SOUTEYRAT

展覧会挨拶文：

私たちは、近代建築の巨匠であるコルビュジエはもちろんのこと、その弟子と呼ばれる日本人建築家、そして丹下健三を筆頭とする戦後日本の建築家の作品を「建築学」として学び、さらに今まさに活躍している上の世代の建築家や現代社会から刺激を受け、思想を急進的に多様化させてきた世代です。また同時に我々を取り巻く環境も劇的に変化し、特にツールの技術革新が並行して進んだことで、私たちの今にも溢れだしそうな早熟の建築的思想を、不自由なくアウトプットできるようになった最初期の世代と言えるかもしれません。

しかし時代はバブル崩壊、リーマンショックなどといった社会情勢に飲み込まれ、「建築」の在り方も社会と共に変わってきていると指摘されています。最も顕著な例として挙げられるのがリノベーションであり、五十嵐太郎氏の言葉を借りるなら、私たちは「せざるをえないリノベーション世代」であるということです。上の世代の建築家が雄弁に建築を語る姿に刺激を受けつつ、未来の「大型新築プロジェクト」を思い描きながら、小さなリノベーションであれ戸建住宅プロジェクトであれ、それを作品としての強度を持たせるべく日々建築と向き合っています。それは言うならば、私たちが今置かれている社会の中で、上の世代の建築家が積み上げてきた地層に新しい地層を積み上げる行為だと言えます。

私たち 30 代建築家 5 組は、そうした新しい地層にまさに一石を投げ積み上げていくため、常に建築に対して新しいチャレンジを模索しています。本展示では小さくも各々複数のプロジェクトを通じて、今の時代や環境に対する新しい建築的な解答を模型で示すことにより、社会と建築家の紐付けを再認識し、上の世代との対話や様々な議論を生み出すことを期待するとともに、来訪者が能動的に考え感じることでできる展覧会でありたいと考えています。

齋藤 隆太郎

【建築倉庫ミュージアム／ARCHI-DEPOT STOCK について】

建築倉庫ミュージアムは建築模型に特化した国内唯一の展示施設。建築模型を広く一般に公開する『ミュージアム』であるだけでなく、模型専門の『保存』機能をもつ、新しいかたちのミュージアムです。また、建築模型を預けたい方向けには、建築模型専用クラウド保管サービス「ARCHI-DEPOT STOCK」も提供をしており、建築文化のプラットフォーム形成に寄与してまいります。

建築倉庫ミュージアム <https://archi-depot.com>

ARCHI-DEPOT STOCK <https://stock.archi-depot.com/>

Instagram https://www.instagram.com/archi_depot/

Facebook <https://www.facebook.com/archidepottokyo/>

Twitter <https://twitter.com/archidepot>

【寺田倉庫について】

社 名：寺田倉庫（Warehouse TERRADA）

事業内容：保存保管業及び関連事業

代 表 者：代表取締役 中野 善壽

所 在 地：〒140-0002 東京都品川区東品川 2-6-10

設 立：1950年10月

U R L：<http://www.terrada.co.jp/ja/>

【建築倉庫ミュージアムに関するお問い合わせ先】

建築倉庫ミュージアム TEL：03-5769-2133 / E-MAIL：info@archi-depot.com

【報道関係者お問い合わせ先】

寺田倉庫 広報グループ E-MAIL：pr@terrada.co.jp